

## 丸亀で会いましょう

### 成長の喜びを共にして

「こんな優しい先生だったらいいなあ」というと「いえいえ厳しいですよ。できるまでしつこく練習してもらいます」と、にこやかに応える。土居さんは、現在は丸亀自動車学校で運転教習の指導にも当たっている。自分が高校生に通った自動車学校が楽しかったので、就職も迷わず自動車学校に決めた。最初事務職として入社したが、意欲のある者には職種を問わず教官の資格を取得して欲しいとの会社の方針に従い、まず指導員資格を取得。経験を重ねた後に、検定員資格や普通車以外の指導員資格もとった。教官としての勤務11年になる。



土居ユキさん

職場には、土居さん以外に6名の女性教官が在籍している。自動車学校の受講生は女性も多い。「娘の指導教官は女性に」と、時には母親からの依頼もあるそうだ。ママさん受講者に配慮した託児ルームの運営など、期待される役割も大きい。しかし、教習需要が夜間に集中することなどから、出産後は職場を離れる女性が多い。土居さんは出産後に産休・育休をとってしばらく休んでいたが仕事に復帰。家族の助けを借りながら仕事と家事・育児を共立させる道を歩んでいる。「運転できるようになった喜びの笑顔に出会えるのが何より嬉しい」と、楽しそうに語る土居さん。「受講生が意欲的に運転練習ができるように、緊張をほぐしながら、一人ひとりの適性に配慮した言葉かけをします。安全運転でいのちを大切にしてほしい」と指導に願いをこめる。柔和なものごしの奥に使命感に燃える芯の強さを感じた。



平成22年度  
男女共同参画モデル校

栗熊小学校

飯山北小学校

城辰小学校

## Information

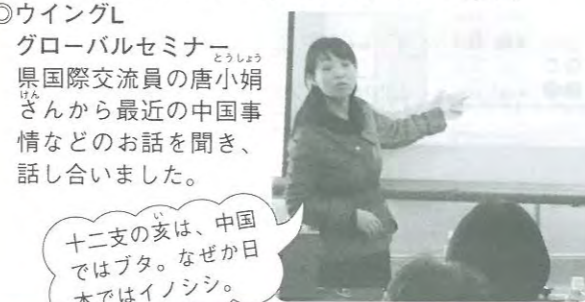
♪コムコムイクメンプロジェクト  
**「イクメンキックオフ!!」**  
Jフットさんとのコラボイベント。親子で楽しく遊ぼう!  
日時 6月5日(日) 10時~16時  
場所 Jフット  
参加者、協力者募集中!  
連絡先 NPO法人さぬきっずコムシアター TEL25-0691

### 「ゆめの部屋に」来てごんな!

(丸亀市生涯学習センター5F 男女共同参画推進の部屋)

平成22年度には、こんな活動をしました。

- ◎消費者友の会  
学習会「マイバック持参率向上のため様々な取り組みについて」「金融商品のトラブルと問題点」「食品表示について」「断り上手は生き方上手」「高齢者に多い消費者被害」「成年後見制度と遺言」などを開催。
- ◎ウイングL  
グローバルセミナー



十二支の亥は、中国ではブタ。なぜか日本ではイノシシ。

きっずコム作製の「子育て情報MAP」  
(独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業)  
育児中の母親達が取材した行政サービスや、親子で行ける遊び場等の子育てお役立ち情報が満載。  
●お問い合わせは  
さぬきっずコムシアターまで

### 市からのお知らせ

#### 平成23年4月1日から「総務部人権課男女共同参画室」に

4月1日から、機構改革に伴い「企画財政部企画課男女共同参画室」が「総務部人権課男女共同参画室」へと変わります。男女共同参画社会の実現に向けて、今まで以上に、市役所が一体となって事業を進めていきます。男女共同参画室は、本館4階に事務室が移転し、電話やファックス番号も下記のように変わります。みなさんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。  
TEL 24-8823 FAX23-4073

### 編集後記

中東・アフリカ各地の民主化運動から発する世界の混乱。地震・火山の噴火などの自然災害。東西冷戦の象徴「ベルリンの壁」崩壊から20年。平和と自由は、空気と同様に当たり前ではない。深呼吸して地球の歴史に思いをはせ、足元をみつめる。(Y)

## 夫婦で子育て ~コミュニケーション力UP~

2/7



講師 汐見稔幸さん  
(白梅学園大学学長・東京大学名誉教授)

「日本では昔から子育ては母親がすることになっている」と思っていますか?

外国人による江戸時代の日本見聞記には、父親が子どもを慈しみながら育てている様子が感銘深く記されています。日本男児には伝統的に子育てしたいお父さんの遺伝子が埋め込まれているはず。育児に主体的に関われば、子どものことで真剣に思い悩んだ体験もかけがえのないものになってきます。お父さんが子育ての喜びを体験しないのはもったいないことです。

今、自尊感情の低下、身体能力の衰えなど、日本の子ども達の育ちに様々な心配がでてきています。これは、家庭で母親の育児負担が増え、ゆとりがなくなっていることとも関係しています。子育てで大切なのは夫婦のコミュニケーション力。「今日もお疲れさま」の一言から夫婦で心を通わせ、共感すること。そして子どもと一緒に料理・畑仕事・もの作り・スポーツなど、共有する時間をもつこと。子どもの精神的なたくましさや体のしなやかさを育むために、お父さんの出番です。

「日本では昔から子育ては母親がすることになっている」と思っていますか?

### 【参加者アンケートより】

- ・ユーモアと駄洒落をまじえて楽しく話され、引き込まれる内容でした。
- ・昔の子どもは男性が育児に関わってダイナミックに育てられた。自分にできることで若い人達の子育てを応援したい。
- ・日本の子ども達の将来のために、男性がもっと子育てできる社会にしていけることが大切だと思った。
- ・子どもが「自分のことを好きになること」大事なことだと思いました。
- ・「早くしなさい」と子どもを叱りすぎていることを反省。プラス思考の子育てができるように頑張ります。
- ・子どもと一緒に遊び笑う、夫がしている子どもとの関わり方がいとわかりました。